

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年2月8日

【会社名】 ソーダニッカ株式会社

【英訳名】 SODA NIKKA CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長執行役員 長 洲 崇 彦

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋三丁目6番2号

【電話番号】 東京3245局1803番（代表）

【事務連絡者氏名】 取締役兼常務執行役員経理本部長 目 崎 龍 二

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋三丁目6番2号

【電話番号】 東京3245局1803番（代表）

【事務連絡者氏名】 取締役兼常務執行役員経理本部長 目 崎 龍 二

【届出の対象とした募集有価証券の種類】 株式

【届出の対象とした募集金額】 その他の者に対する割当 166,295,148円  
(注) 募集金額は、本有価証券届出書提出日における見込額(会社法上の払込金額の総額)であります。

【安定操作に関する事項】 該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】 ソーダニッカ株式会社関西支社  
(大阪府大阪市北区中之島三丁目3番3号)  
ソーダニッカ株式会社名古屋支店  
(愛知県名古屋市西区牛島町6番1号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2022年12月19日付で提出した有価証券届出書について、2023年2月8日付で2023年3月期第3四半期決算短信（自2022年10月1日 至 2022年12月31日）を公表したことに伴い、当該2023年3月期第3四半期の業績の概要を追加し、併せてこれに関連する事項を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第三部 追完情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は下線で示しております。

### 第三部 【追完情報】

(訂正前)

#### 第1 事業等のリスクについて

後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書及び四半期報告書(以下「有価証券報告書等」といいます。)に記載された「事業等のリスク」について、有価証券報告書等の提出後、本有価証券届出書提出日(2022年12月19日)までの間において生じた変更その他の事由はありません。

また、有価証券報告書等に記載されている将来に関する事項は本有価証券届出書提出日(2022年12月19日)現在においてもその判断に変更はなく、また新たに記載する将来に関する事項もありません。

#### 第2 臨時報告書の提出

後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書の提出日以後、本有価証券届出書提出日(2022年12月19日)までの間において、以下の臨時報告書及び訂正臨時報告書を関東財務局長に提出しております。

(中略)

(訂正後)

#### 第1 事業等のリスクについて

後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書及び四半期報告書(以下「有価証券報告書等」といいます。)に記載された「事業等のリスク」について、有価証券報告書等の提出後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日(2023年2月8日)までの間において生じた変更その他の事由はありません。

また、有価証券報告書等に記載されている将来に関する事項は本有価証券届出書の訂正届出書提出日(2023年2月8日)現在においてもその判断に変更はなく、また新たに記載する将来に関する事項もありません。

#### 第2 臨時報告書の提出

後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書の提出日以後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日(2023年2月8日)までの間において、以下の臨時報告書及び訂正臨時報告書を関東財務局長に提出しております。

(中略)

#### 第3 最近の業績の概要

2023年2月8日付で2023年3月期第3四半期決算短信(自2022年10月1日至2022年12月31日)を公表いたしました。当該2023年3月期第3四半期決算短信に係る連結財務諸表は、以下のとおりです。

## 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	7,482	8,195
受取手形、売掛金及び契約資産	35,903	45,332
商品及び製品	1,266	1,586
その他	674	740
貸倒引当金	112	119
流動資産合計	45,213	55,735
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	2,191	2,842
無形固定資産	210	145
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	12,471	11,982
破産更生債権等	12	5
その他	769	758
貸倒引当金	14	6
投資その他の資産合計	13,239	12,740
固定資産合計	15,641	15,728
資産合計	60,854	71,463

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	27,627	36,538
短期借入金	2,766	4,200
未払法人税等	314	292
契約負債	231	128
引当金	338	221
その他	598	776
<b>流動負債合計</b>	<b>31,877</b>	<b>42,157</b>
<b>固定負債</b>		
繰延税金負債	1,653	1,539
退職給付に係る負債	1,234	1,284
その他	859	818
<b>固定負債合計</b>	<b>3,747</b>	<b>3,642</b>
<b>負債合計</b>	<b>35,625</b>	<b>45,799</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,762	3,762
資本剰余金	3,116	3,116
利益剰余金	13,892	13,842
自己株式	930	192
<b>株主資本合計</b>	<b>19,841</b>	<b>20,528</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	5,174	4,848
繰延ヘッジ損益	3	1
土地再評価差額金	198	196
為替換算調整勘定	69	141
退職給付に係る調整累計額	57	50
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>5,388</b>	<b>5,135</b>
<b>純資産合計</b>	<b>25,229</b>	<b>25,663</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>60,854</b>	<b>71,463</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	40,925	46,777
売上原価	35,456	40,599
売上総利益	5,468	6,177
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	978	970
給料及び手当	1,650	1,719
賞与引当金繰入額	163	173
役員賞与引当金繰入額	18	24
退職給付費用	79	105
その他	1,553	1,702
販売費及び一般管理費合計	4,443	4,694
営業利益	1,025	1,483
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	294	348
その他	57	47
営業外収益合計	353	397
営業外費用		
支払利息	21	17
シンジケートローン手数料	87	9
その他	18	3
営業外費用合計	127	30
経常利益	1,251	1,850
特別利益		
固定資産売却益	-	19
負ののれん発生益	90	-
投資有価証券売却益	183	41
移転補償金	-	30
特別利益合計	273	90
特別損失		
損害補償損失引当金繰入額	14	-
投資有価証券評価損	25	-
事務所移転費用	-	11
特別損失合計	40	11
税金等調整前四半期純利益	1,484	1,929
法人税、住民税及び事業税	343	555
法人税等調整額	94	48
法人税等合計	437	604
四半期純利益	1,047	1,325
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,047	1,325

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,047	1,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	152	325
繰延ヘッジ損益	5	5
為替換算調整勘定	37	72
退職給付に係る調整額	8	7
その他の包括利益合計	111	251
四半期包括利益	935	1,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	935	1,073
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

( 3 ) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

当社は、2022年5月10日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、2022年5月31日付で自己株式1,000,000株を消却しております。

この結果、当連結会計年度において、自己株式が715百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が192百万円となっております。



## (セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	化学品事業	機能材事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	26,634	9,229	5,061	40,925	—	40,925
セグメント間の内部売上高 又は振替高	108	614	844	1,567	1,567	—
計	26,743	9,844	5,905	42,493	1,567	40,925
セグメント利益	1,870	490	96	2,456	1,431	1,025

(注)1. セグメント利益の調整額 1,431百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

## (重要な負ののれん発生益)

「その他事業」のセグメントにおいて、有限会社野津善助商店の株式を取得し連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を認識しております。当該事項による負ののれん発生益の計上額は、90百万円であります。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	化学品事業	機能材事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	30,990	10,228	5,559	46,777	—	46,777
セグメント間の内部売上高 又は振替高	107	786	1,118	2,012	2,012	—
計	31,097	11,014	6,677	48,790	2,012	46,777
セグメント利益	2,246	589	192	3,028	1,544	1,483

(注)1. セグメント利益の調整額 1,544百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。